



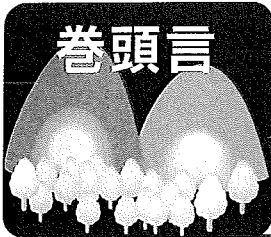
子ども樹木博士 ニュース

2018 - 3

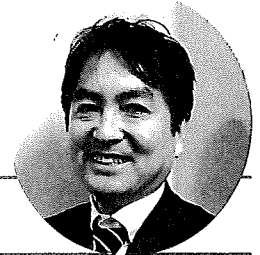
No. 70

子ども樹木博士認定活動推進協議会

巻頭言



今後の森林環境教育について



林野庁森林利用課 山村振興・緑化推進室長 木下 仁

「森林環境教育」が、平成 11 年 2 月の中央森林審議会答申の中で初めて提唱されてから、およそ 20 年になりました。現在の森林・林業基本計画では「森林環境教育等の充実」の項において「ESD（持続可能な開発のための教育）の取組が進められていることを踏まえ（中略）持続可能な社会の構築に果たす森林・林業の役割や木材利用の意義に対する国民の理解と関心を高める取組を推進する。」とされており、森林・林業面でも大きな政策的位置づけがされています。教育面でも、学教教育法や環境教育等促進法で自然体験活動の重要性等が規定されていましたが、最近の動向としては、平成 29 年 3 月に改訂された小学校学習指導要領において、アクティブラーニングの考え方に沿った過程を重視した学習の充実を図るとされ、「生命の有限性や自然の大切さ、主体的に挑戦してみることや多様な他者との協働することの重要性」を実感し理解するために「体験活動を（中略）実施できるよう工夫すること」「地域社会との連携及び協働を深めること」とされています。これまでに増して森林環境教育の重要性が位置づけられたものと理解できます。この改訂学習指導要領は、平成 32 年度から全面実施となることから、森林のもつ教材としての強みを十二分に理解しながら、教育の場で活用可能な具体的なプログラムを充実させていく必要があります。森林は、多様な生

態系で形成され他者との繋がりを学べるとともに、二つと同じものがない環境下で子どもたちが主体的に思いや考えを創造できる格好の教材です。

「子ども樹木博士」認定活動は、子どもたちが樹木に触れてその名前を覚えるプロセスを通じ、森林についての親しみや関心を高めることを目的とされており、子どもたちの主体性の形成に大きな役割を期待できる取組であり、これらの新たな森林環境教育のニーズに発展可能なコンテンツであると考えます。

今後に目を向けると、平成 30 年度の税制改正大綱では森林環境税（仮称）等の創設が盛り込まれ、平成 31 年度から市町村が実施する森林整備等の費用に措置されることとされています。この森林整備等には森林環境税の国民の理解を得るための普及啓発も含まれるとともに都市部の市町村にも一定の額が措置されることとしていますので、これを機に、例えば都市部の森林環境教育になじみのない小学生を田舎で自然体験活動をさせるなど、都市部の市町村と山間部の市町村が連携した様々な森林環境教育の発展も期待できると思います。

このような今後の森林環境教育の高まりを期待できるステージに、その一翼を担うべき「子ども樹木博士」認定活動が更に発展していくことを期待しております。

【目次】

巻頭言	今後の森林環境教育について	林野庁森林利用課山村振興・緑化推進室長 木下 仁	1
特集Ⅰ	高尾山の樹木シリーズ(4)	森林インストラクター 藤田 富二	2
特集Ⅱ	観察会テンパリ日記(8)	森林インストラクター・樹木医 岩谷 美苗	3
事例報告	自然あそびゲームと子ども樹木博士	セルズ環境教育デザイン研究所・森林インストラクター 白濱 真友	4
シリーズⅠ	樹木名の話(8) —早春の花 ウメ—	森林植物研究家 埴田 宏	5
シリーズⅡ	東南アジアの木々たち(38) —青いパパイヤの香り—	自然と植物の観察会 TREECIRCLE 梅本 浩史	6
子ども樹木博士質問コーナー(50)	茨城県植物園 緑のインタープリター・森林インストラクター 堀内 孝雄		7
事務局だより	平成 29 年度の子どもの樹木博士認定活動の実施状況(平成 30 年 1 月末現在)		8

特集 I

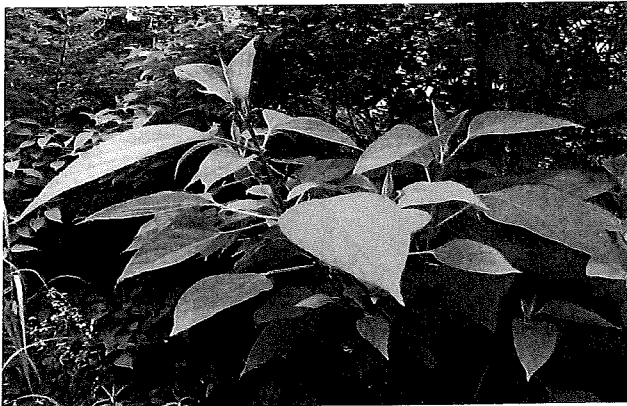
高尾山の樹木シリーズ (4)



森林インストラクター 藤田 富二

○クサギ (クマツヅラ科)

クサギの名前の由来は、葉がくさいためと図鑑などにあるが、周りの人に嗅いでもらうと10人中7人が「いい匂い」という反応だった。匂いというのは個人差があり一概に言えないのと、葉の匂いを嗅ぐ時期にもよるものと思われる。やわらかい葉が展開したての頃は、おおむねやさしい感じの匂いがするが、大きくなってくると匂いは強みを帯びてくるようだ。やはり害虫から身を守るための防御臭なのだろう。ちなみに私はこの葉の匂いは、若葉でも展開して大きくなった後でも好きだ。

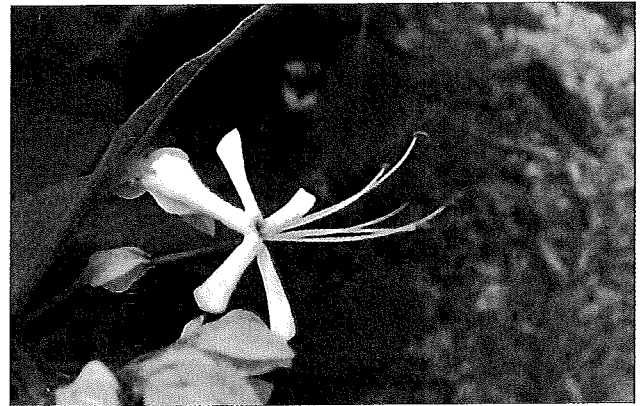


クサギ

クサギは林縁の日当りのいいところや、ギャップのできたところに生えている。普段は目立たない木である。花の開花過程が面白い。最初に白い花卉が開くと、縮んでいた雄しべが伸びるのに対して、一本の長い雌しべは下にうなだれている(雄性期)。しかしその後、雄しべが萎れると、雌しべが起き上がって伸び始める(雌性期)。雄しべ、雌しべともに、花卉から突き出ている。吸蜜昆虫によって自家受粉しないように操作している。

このクサギは色んな利用の仕方がある。山菜として食べられる。葉を湯がいて水にさらし食べると結構いける。ただし、これも採取時期によりだいたい味や食感が変わる。5月の中旬ころの若葉は、おいしくいただけるが、それを過ぎると少し硬くなって、舌ざわりはよくない。乾燥すると長期間保存が可能となるので、

救荒(きゅうこう)植物としても利用されたようだ。



クサギの花

新葉が展開したところに、葉を集め草木染めの緑葉染め(緑色に染まる)に利用できる。森林の中にある樹木の緑色の葉は、実は緑色には染まらない。たいがい、黄色系の色にしか染まらない。秋に熟す実は青色をしていて、スカイブルーに染めることができる。藍染以外でこの色を出せる染料はないのではないかな。ただし、クサギの実は、熟したところにヒヨドリがたべにくるので、いつの間にか無くなってしまっているので、簡単には手に入らない貴重なものになっている。青い実についている赤い萼片だけが、残ることになるのでこちらは手に入りやすく、染めることができる。こちらは残念ながら赤くは染まらず黄色系の色になった。

夏の葉は、小枝ごと刈り取り乾燥させ煎液をつくって、リュウマチや高血圧症などに、根皮は利尿、健胃剤に用いた。



クサギの実

特集Ⅱ

観察会テンパリ日記 (8)



森林インストラクター・樹木医 岩谷 美苗

ある地域の緑の講座に呼ばれ、クラフトの材料を集めるときに木の解説もやるということで、「この木は一」と始めたら、参加者は立ち止まりもせず、ろくに聞いてくれません。「材料だけ集めればいいのよ」と言わんばかりに先へ行ってしまうのです。なんだかアウェー。初めての場所で、軽く自己紹介しただけなのに、こんなに嫌われてしまうもの？と困惑していたら、どうやら木の解説を聞かされるのにすでにうんざりしているみたいなのです。同じような文言を何度も聞かされているようで、それにイライラしていたのです。しかし、一言もしゃべらせてくれないというのはつらいものがあります。

もし自分が参加者だったとすると、確かに森関係の話ってなんだか古臭い感じがしてしまいます。林業とか森林、環境に関する言葉が、どんどん使い古されて新鮮さを失って来ている気がします。落としどころも「自然賛歌」「木を守れ」「人間が悪いから森が荒れる」となんだか説教じみた落としどころばかりで、全然面白くありません（面白さを求めてはいけないうのかもしれませんが）。その上、地域で参加できる場所が限られている場合、何度も同じような話を聞かされた日には、「言われなくてもわかってる！」と怒りたくもなります。

世界では環境ブームがまた来ているそうですが、日本では「環境」って年々下火になっているように見えます。「環境」というテーマだと真面目な答えしか言えない空気があるんです。話を聞かせるという方法自体が、マンネリ化しているのではないかと危機感も感じました。常連さんが多い場合は、インストラクターはしゃべらないで驚かせるようなつかみが必要なのかもしれません。

ある企業の森管理のアドバイザーとして呼ばれたとき、数人は明らかに興味がありません。「どうせつまんない話をするんだらう。」「長い話を我慢しないといけないのか…」という顔をしていました。そこで私は自己紹介がてらアオダモの青く蛍光する樹液が出るのを見せ、その枝で名前を書いて「岩谷っていいです」とやったら、その後、話をかなり良く聞いてくれました。

た。このアオダモ作戦は講演会の前などでも効果的です。やはりつかみはそうとう大事です。ただ、これもすぐに飽きられて「新作やってよ」と言われるのでしょう。結論として、こうして時代に翻弄されながら伝えていくしかないってことですかね。



事例 報告

自然あそびゲームと子ども樹木博士



セルズ環境教育デザイン研究所・森林インストラクター 白濱 真友

子ども樹木博士は、基本の流れは決まっているが、その中でどのように内容を組み立て実施するかは実施者に大きくゆだねられている自由度の高いプログラムだと感じます。例えば、観察した樹木の復習は、プリントを使用したり、クイズをしたりと様々な方法をとることができます。このように自由度の高いプログラムであるため、工夫次第で児童だけでなく幼児や樹木に触れる機会の少ない大人など今まで以上に幅広い世代にも応用ができるのではないかと考えています。そのような中、幼児・低学年向けのアレンジとして、自然あそびゲームの中に子ども樹木博士を取り入れたプログラムを企画・実施してきました。今回は、その取り組みについてご報告いたします。

○事例1

2017年8月に国営武蔵丘陵森林公園の主催イベントとして実施。参加者は小学校低学年～60代の10名、解説樹種数は6種でした。プログラムに入る前の導入として、触ったり、匂いを嗅いだりしながら植物を観察することに慣れることを目的に「ざらざらした葉っぱ」、「手のひらより大きな葉っぱ」、「いい匂いのする葉っぱ」などを探しながら歩くビンゴゲームを行いました。

続いて、参加者が葉の形や樹形など証拠品から一本の木を探し出す探偵ゲームを行いながら、見つけた木を観察・解説していきました。



○事例2

同月に相模原市内の公園の主催イベントとして実施。参加者は幼児～小学校低学年の3名、解説樹種は5種でした。森林公園同様、導入としてビンゴゲーム、観察時には探偵ゲームを行いました。参加者の年齢が低かったため、復習では葉っぱを取り札、樹種名を読み札にしたカルタとりゲームを数回行い、識別テストは記述ではなく当てはまる樹種名を選択するかたちで実施しました。年齢が低い参加者もこのようなゲームを通して、数は多くないもののお気に入りの樹木の名前を楽しみながら覚えることができました。

事例のとおり、導入にゲームを行うことで自然観察の経験がない参加者にとって参加のハードルが下がり、さらに解説時の移動をゲームに充てることで年齢が低い子どもも飽きることなく主体的に参加することができるのではないかと考えます。

今回は幼児向けアレンジでの報告でしたが、野外指導者を対象とした研修のなかでも、解説する樹種の実験方法を変えて子ども樹木博士を実施することがあります。今後も子ども樹木博士の自由度の高さを活かし、プログラムの内容を変えることで対象の幅を広げて、より多くの方々に樹木や森林に親んでもらえるような活動を継続していきたいと思っています。



シリーズ I

樹木名の話 (8)

—早春の花 ウメ—



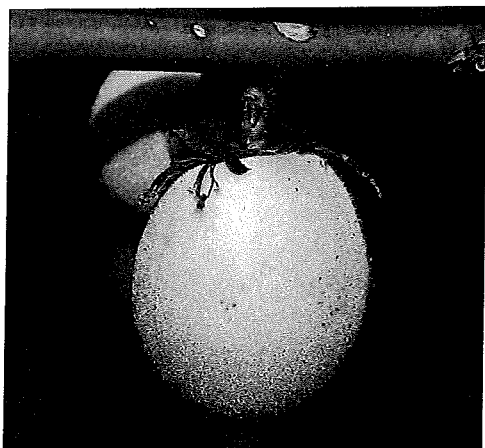
森林植物研究家 埜田 宏

ウメの花は 2 月頃から咲き始め、香りと共に春の訪れを告げる植物の代表です。ところで、古くから親しまれてきたウメという名は本来の和名ではありません。この植物が中国から渡来したとき、「梅」という中国名も同時に伝わったことでしょう。その発音（呉音）はメ、メイ、マイのように聴こえたはずですが、日本人は二重母音や単音節が苦手なので、二音節としてウメやムメと発音しました。仮名文字ができるまでの古書には、漢名が梅、和名が牟女（本草和名）、宇女（和名類聚抄）などと書かれています。

ウメの実を燻して薬用にしたものが黒い烏梅（ウメ）、こちらが先に日本に入り、後から渡来した植物をウメノキと呼んだから、ウメは日本語であるとの説もあります。しかし、中国名の転訛とするのが素直でしょう。

遣唐使の派遣により、長安で使われていた発音（漢音）が「バイ」として伝わり、こちらが音読み、旧来のウメは訓読みとされ、現代まで続いています。ただし、現代中国語での梅の読みはメイです。

ウメとバイの使い分けはあるのでしょうか。紅梅・白梅はコウバイ・ハクバイ、豊後梅・南高梅はブンゴウメ・ナンコウウメですから、花についてはバイ、果実についてはウメと発音する傾向があります。ところが、「湯島の白梅」はシラウメで白い花。中国文での「白梅」はウメの実の塩漬けとのこと、ますます混乱します。



ウメの果実は柔らかい白毛でおおわれている

ウメが人々の生活の中で大事にされてきたのは用途の広い果実の方ですから、花だけを指すときは梅花、植物名であることを強調して梅樹と書くことがあります。

良く言われるように、中国伝来の文化が尊重された古い時代に「花」といえばウメのこと、サクラを指すようになったのは平安時代以降とされています。ところが、万葉集でウメが詠まれた 191 首を見ると、単に「花」とされた例は次の 1 首だけ。添え書きに「縣犬養娘子が、梅に依せて思ひを発ぶる歌一首」とあります。

今のごと心を常に思へらば

まづ咲く花の土に落ちめやも（巻 8、1653）



ウメの花 円い花びらを 5 つ並べて図案化される

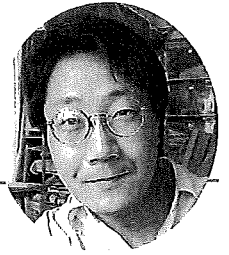
ウメの花を図案化するとき、先の円い花弁を 5 片並べればウメと分かります（梅花紋）。先が二つに割れていればサクラに見えます。もっと簡単に、円を五つ並べただけでもウメと認識できます（梅鉢紋）。

梅の花の形は良く親しまれているので、多くの植物の名に使用されています。ウメバチソウや、バイカアマチャ、バイカイカリソウ、バイカウツギなど、みな梅の花に似ているから。テンノウメやイワウメはウメの仲間と誤解されそうです。変わりだねはウメモドキ、花でなく葉・枝の形がウメに似ているから。

シリーズⅡ

東南アジアの木々たち (38)

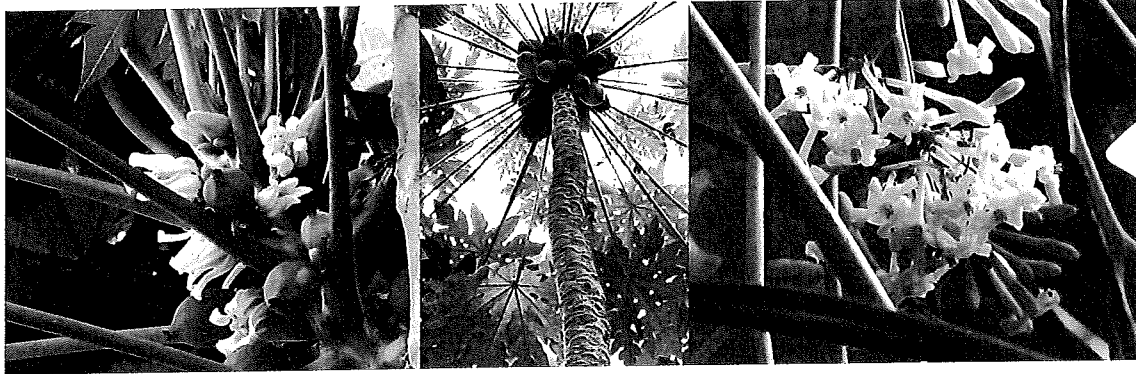
—青いパイヤの香り—



自然と植物の観察会 TREECIRCLE 梅本 浩史

寒い毎日が続いておりますね。先日、久しぶりに東京都文京区にある小石川植物園を訪ねると、早咲きのカンザクラ（寒桜）が見事に咲いていました。街の花

壇に植えられた水仙たちも、元気いっぱい咲いています。春の足音が、コツコツと近付いてくるようです。



さて、今日は私が好きなベトナムを舞台にした「青いパイヤの香り」という映画を少しご紹介しようと思います。フランスとベトナムの共同制作で、お話しの舞台は1951年のサイゴン。マイちゃんという女の子が、貧しい田舎の村から、お金持ちの家に奉公に行

き、そこで幼い少女から一人の女性へと成長してゆくお話です。前半は、ほんわかとした少女の頃のマイちゃんが登場します。その表情や仕草は、観る人々の心を優しい気持ちで包みこんでくれます。



引用：(映画「青いパイヤの香り」)

日常にある美しさ。静寂の中から聴こえる虫の音や、パイヤから滴る白い乳液の落ちる光景。マイちゃんが手伝うお料理からは、美味しそうな香りまでが、こちらに漂ってきそうです。屋敷の人々が織りなす人間

模様と、放浪癖のある家のご主人が奏でる優しいメロデー。旅先で、パイヤの木を見掛けると、私はいつもこの美しい映像と共に、主人公の笑顔を静かに思い起こします。(^^)



子ども樹木博士質問コーナー (50)

茨城県植物園 緑のインタープリター・森林インストラクター 堀内 孝雄



Q ロウバイは、花の少ない冬の部屋飾りにいい木です。名前は花が蠟細工に似ているからつけられたものと思いますが、日本離れした植物に見えます。もとはどこから来た木でしょうか。

A ロウバイ（蠟梅）はロウバイ科ロウバイ属の植物です。花は蠟細工に似ていて、いい香りがするのでつけられた名前ようです。もともとは、中国中部の浙江省に分布する植物で、日本には17世紀の初めには、渡来したといわれています。また、この花は、早いものは12月から咲き始めます。陰暦の12月は、蠟月の別名もあるので蠟月に咲くウメに似た花から名付けられたとも言われます。

ロウバイの花は、花の芯の内花被片が短く紅紫色をしているのが特徴です。よく目にする花の芯まで黄色いものは、園芸品種でソシンロウバイと呼ばれるものです。

ロウバイ科にはロウバイ属のほかにクロバナロウバイ属があります。クロバナロウバイは、北米のカリフォ

ルニア州原産の植物で、植物園などで最近見られるようになりました。クロバナロウバイの花は、暗紅紫色をしたものでロウバイとはかなりイメージが異なる花です。この植物も花に芳香があるので人気が出てきているので植物観察会などでは観察してほしい植物です。



寒さの中、咲きだしたソシンロウバイ
ひたちなか市 2018.01.15

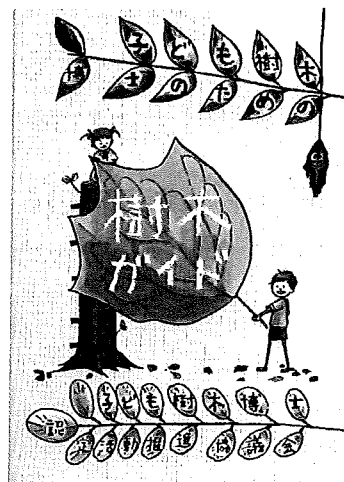
子ども樹木博士のための樹木ガイド

本書は、子ども樹木博士のための身近な樹木150種について、葉や木肌、花や実などの写真、その名前のいわれや分布、利用のされ方などが掲載されています。また、活動の場所を「都市公園・寺社」、「里山」、「森林」と想定して、そこでよく見られるような樹種50種ずつの索引が参考として添付されています。この樹木ガイドを参考にして、「子ども樹木博士」に挑戦してみてください。

(A5サイズ・84ページ・カラー・頒布価格500円(税込み)：送料210円)

ご購入を希望される方は、次のURLのWEBから申込書を印刷して、申込書に記載されている代金払込先に代金を払い込み、その「ご利用明細書」又はそのコピーを申込書に添付して、当協議会までFAX又は郵送によりお送り下さい。

URL：http://www.shinrinreku.jp/_files/kodomo_nintei/jumokuguide.pdf



事務局だより

◆平成 29 年度の子ども樹木博士認定活動の実施状況 (平成 30 年 1 月末現在)

	実施日	実施団体等	都道府県	募集人員	参加人員	摘要
1	29. 5. 7	篠山市農都整備課	兵庫県	30	30	篠山市今田町和田寺 (わでんじ)
2	29. 5. 14	三ツ池公園パートナーズ	神奈川県	41	41	神奈川県立三ツ池公園
3	29. 6. 3	松川ネイチャーキッズ	長野県	30	14	松川青年の家
4	29. 6. 4	西東京子ども樹木博士を育てる会	東京都	40	54	東京大学演習林 (西東京市)
5	29. 6. 4	森林インストラクター会「愛」	愛知県	12	12	名城公園 (名古屋市)
6	29. 6. 15	NPO 法人森林遊びサポートセンター	北海道	27	27	札幌市立藤の沢小学校「小鳥の村」
7	29. 6. 18	(公財)旭川市公園緑地協会カムイの社体験学習館	北海道	20	10	カムイの社公園 (旭川市)
8	29. 6. 25	森林インストラクター会「愛」	愛知県	13	13	栄和公園 (名古屋市)
9	29. 7. 2	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	1	1	西大沼樹木博士認定常設コース
10	29. 7. 17	(公財)山梨県緑化推進機構	山梨県	15	23	河口湖フィールドセンター
11	29. 7. 19	オホーツク森の案内友の会	北海道	48	48	訓子府町立訓子府小学校
12	29. 7. 22	(公財)山梨県旅福推進機構	山梨県	15	15	県立武田の杜 (甲府市)
13	29. 7. 23	森林インストラクター会「愛」	愛知県	13	13	東山植物園 (名古屋市)
14	29. 7. 29	21 世紀の森と広場「子ども樹木博士」認定事業実行委員会	千葉県	19	19	21 世紀の森と広場 (松戸市)
15	29. 8. 3	NPO 法人森林インストラクターしずおか	静岡県	25	19	磐田市電洋昆虫自然公園
16	29. 8. 5	たかつき環境市民会議	大阪府	30	29	高槻市立阿武山公民館・高槻市上の池公園
17	29. 8. 5	福島民友新聞社・福島森林管理署	福島県	60	60	きぼっこの森 (福島市)
18	29. 8. 10	わくわく子ども教室 (川辺町)	岐阜県	20	9	川辺町山楠公園
19	29. 8. 18	真庭森林組合	岡山県	30	26	勝山美しい森ビジターセンター
20	29. 8. 19	NPO 法人森林インストラクターしずおか	静岡県	20	22	静岡県立美術館・県立中央図書館
21	29. 8. 19	国営武蔵丘陵森林公園	埼玉県	15	15	国営武蔵丘陵森林公園
22	29. 8. 19	関東森林管理局高尾森林ふれあい推進センター	東京都	20	9	八王子市高尾町
23	29. 8. 24	東京農工大学	東京都	42	42	府中市立府中第一小学校
24	29. 8. 26	東京農工大学	東京都	60	85	東京農工大学農学部
25	29. 9. 3	北海道上川総合振興局南部森林室・上川中部森林管理署・「木の町あさひかわ」木育を進める会	北海道	20	20	神楽岡公園緑のセンター
26	29. 9. 3	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	2	2	茂辺地自然体験の森 (北斗市)
27	29. 9. 13	標津町、北海道森林管理局根釧東部森林管理署	北海道	54	54	望が丘森林公園 (標津町立標津中学校、川北中学校)
28	29. 9. 14	北海道森林管理局駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター	北海道	23	23	砂坂海岸林 (江差町)
29	29. 10. 8	青葉の森「子ども樹木博士」認定事業実行委員会	千葉県	50	15	千葉県立青葉の森公園
30	29. 10. 14	愛鷹広域公園	静岡県	15	17	愛鷹広域公園多目的競技場他
31	29. 10. 26	北海道森林管理局釧路湿原森林ふれあい推進センター 根釧西部森林管理署	北海道	36	36	標茶町立中茶安別小中学校学校林 「るんるんフォレスト」
32	29. 11. 19	篠山市農都整備課	兵庫県	20	12	篠山市今田町和田寺 (わでんじ)
33	30. 1. 27	NPO 法人千葉自然学校 東京大学農学生命科学研究科森林植物学研究室	東京都	20	12	東京大学理学研究科附属植物園 東京大学農学生命科学研究科小石川植物園
計				886	827	

(注) 1. 平成 30 年 1 月末までに実施団体から事務局に報告のあったもの及び事務局で独自に把握したものである。

2. 報告等が参加者数のみの場合は募集人数も同数として整理、また、募集人数のみの場合は参加者も同数として整理している。

◆実施結果のご報告のお願い

子ども樹木博士認定活動(親子や大人を対象としたものも含まれます。)を実施しましたら、当協議会会員、非会員を問わず実施結果のご報告をお願いします。

報告用紙は、右記の URL のホームページから Word の用紙をダウンロードできます。報告用紙がない場合は、①実施団体名、②実施年月日、③募集人員、④参加人員、⑤対象者(小学生、親子など)、⑥実施場所を記載したメモを右記の FAX 又はメールで子ども樹木博士認定活動協議会までお送り願います。お手数をおかけしますがよろしくお願ひいたします。

子ども樹木博士ニュース

2018 年 3 月 1 日 No.70

子ども樹木博士認定活動推進協議会

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6 階

一般社団法人全国森林レクリエーション協会内

TEL : 03-5840-7471 FAX : 03-5840-7472

E-mail : kodomohakase@shinrinreku.jp

URL : <http://www.shinrinreku.jp/kyokai/kodomokyou.html>

<http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>